

# AINAVO HOLDINGS

BUSINESS REPORT 2014

第60期中間 **株主通信**

[2013年10月1日~2014年3月31日]

# トップインタビュー

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、日頃よりご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

2013年10月1日より名称を新たに「アイナボホールディングス」とし、グループ内のシナジー効果を高めるために、経営戦略の推進に取り組んでまいりました。

アベルコやインテルグロー等の各事業会社は、従来通りの新規顧客の開拓、施工能力の向上、業務効率化にも注力しつつ、今後も地域密着型の施工販売会社として事業基盤の更なる強化に取り組んでまいり所存です。

配当に関しましては、中間配当を当初予定の1株当たり10円から12円とし、期末配当も12円、合わせて24円へと増配させていただく予定です。今後も安定的な配当の継続を重視しつつ、業績に応じて積極的な還元を行っていきたいと考えております。

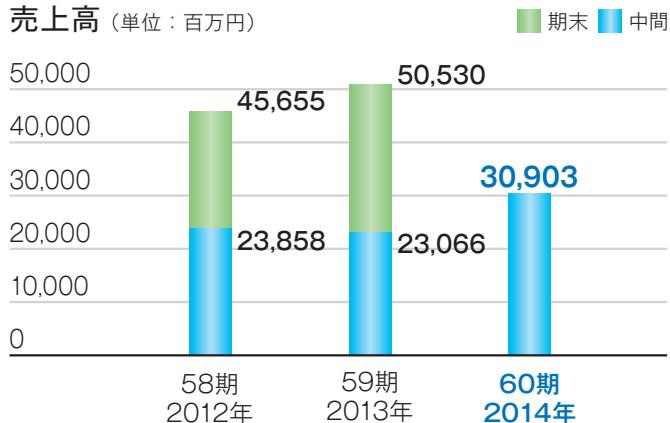
株主の皆様におかれましては、引き続き当社グループへのご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 阿部 一成

## 連結ハイライト

### 売上高 (単位：百万円)



### 経常利益 (単位：百万円)





## 当中間期の概要と当期の見通し

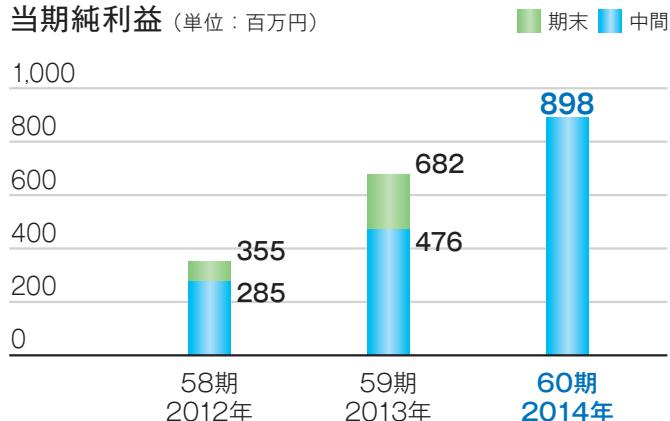
当社グループの属する住宅業界におきましては戸建住宅の市況は回復基調が継続し、新設の持家着工戸数も35万戸を超えるなど、リーマンショック以前の住宅着工総数120万台時の戸数と匹敵する規模となっております。また、大型物件の市場においても新築マンションの着工戸数は2011年以後3年続けて年間12万戸を超える状況となっております。

このような状況の下、当中間期の業績につきましては、市況の好転の影響や消費税率引き上げに伴う需要増により当初の想定以上に戸建リフォーム工事が増加したことや、集合住宅向け大型工事の完成が順調に推移したこと、さらに昨年5月に完全子会社化したインテグログループの業績を取り込んだことにより、売上高は309億3百万円と前年同四半期に比べ78億36百万円の増収となりました。

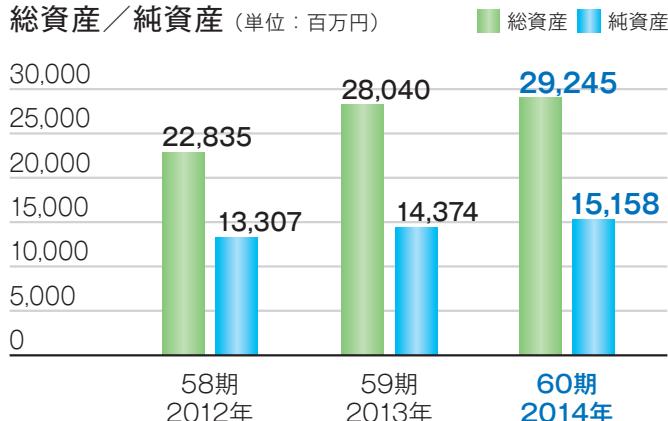
また、利益面につきましては、売上高の増加や大型工事の採算性向上による売上総利益率の改善、販管費の抑制等により、営業利益は14億4百万円と前年同四半期に比べ6億49百万円の増益、経常利益は14億81百万円と前年同四半期に比べ6億78百万円の増益、四半期純利益は8億98百万円と前年同四半期に比べ4億22百万円の増益となりました。

下期につきましては、上期の好況感に楽観視せず、着実に課題に取り組んでまいります。通期連結業績予想につきましては、売上高580億円、営業利益16億90百万円、経常利益18億60百万円、当期純利益10億30百万円を見込んでおります。

当期純利益 (単位：百万円)



総資産／純資産 (単位：百万円)



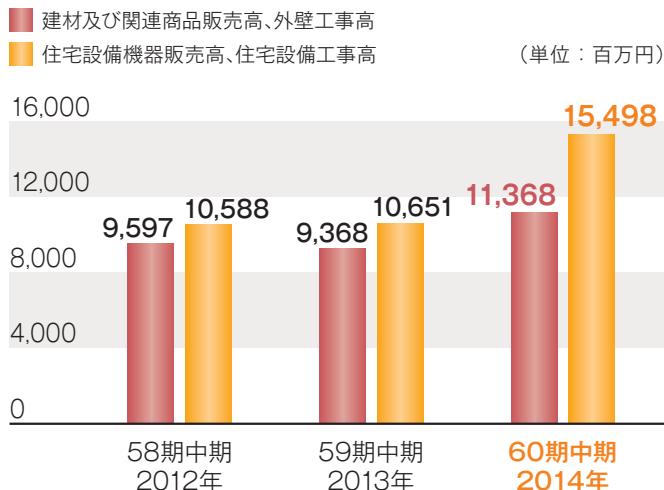
# 部門別概況



## 戸建住宅事業

戸建住宅事業の売上高は、268億67百万円と前年同四半期に比べ、68億46百万円(34.2%)の増収、営業利益は14億43百万円と前年同四半期に比べ3億86百万円(36.6%)の増益となりました。

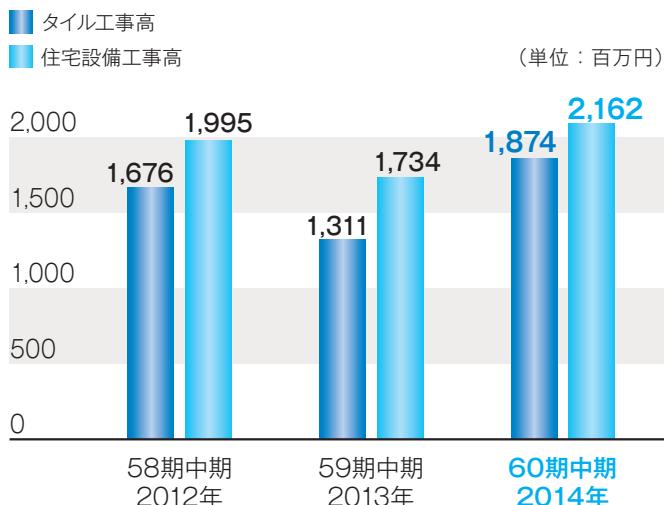
需要拡大を的確にとらえたことや、太陽光発電システム等の新規取扱い商材の拡販、タイル工事店との取引強化によるインスタシアの向上や住宅外壁向けタイルの採用率の大幅な増加等により、建材及び外壁部門ならびに住宅設備部門ともに前年の売上・売上総利益を上回ることができました。



## 大型物件事業

大型物件事業の売上高は、40億36百万円と前年同四半期に比べ9億89百万円(32.5%)の増収、営業利益は3億9百万円と前年同四半期に比べ1億82百万円(143.7%)の増益となりました。

市況好転の影響を受けたこともあり、今期予定している受注金額はすでに確保され、完成物件や工事の進行が順調に推移しました。また、利益面についても受注単価が年々回復傾向にあり、さらに採算重視の受注体制を敷いた結果、売上総利益は前年を大きく上回ることができました。



# トピックス



## 太陽光発電システム 始動開始

弊社は、環境貢献の一環として2012年は研修センターに、2013年には西東京支店、千葉中央支店、神奈川マリスタセンターの3拠点の倉庫屋根に最大117kWの電力量を発電できる太陽光発電システムを設置いたしました。

しかしながら、この2年間で太陽光発電システムを設置した上記4拠点の発電量は、昨年度の弊社推定電気使用量135万kWhに対し年間予想発電量13.7万kWhと、全使用電力量の10%程度であり、まだまだ微量です。

一方で、昨年お客さまから発注を頂き設置した住宅用・産業用太陽光発電所は、合計発電量が1.8MWとなりました。これを具体的な数値にすると「原油」では41.1万ℓ、「CO<sub>2</sub>排出」では574tの削減が達成されており、これは一般家庭428軒分の年間電力量を賅ったことになります。

このことから、事業を通じてエネルギー問題に関与し、環境保護の輪を広げるお手伝いできたと考えております。

現在、弊社大阪支店の自社建物にも太陽光発電システムの設置準備を進めております。これにとどまらず、自社建物に関しては今後も可能な限り太陽光発電システムの導入を進め、環境貢献のできる企業を目指します。



西東京支店



千葉中央支店



# 連結財務諸表

## 資産の部

主として、受取手形・完成工事未収入金等が18億84百万円増加し、現金及び預金が3億50百万円減少し、292億45百万円となりました。

## 負債の部

主として、ファクタリング未払金が4億86百万円、短期借入金が3億69百万円増加し、未成工事受入金が2億38百万円減少し、140億87百万円となりました。

## 連結貸借対照表 (単位:百万円)

科目	第59期 2013年	第60期中間 2014年
<b>資産の部</b>	28,040	29,245
流動資産	20,705	21,940
固定資産	7,334	7,305
有形固定資産	5,897	5,854
無形固定資産	125	109
投資その他資産	1,310	1,341
<b>資産合計</b>	28,040	29,245

科目	第59期 2013年	第60期中間 2014年
<b>負債の部</b>	13,665	14,087
流動負債	12,283	12,703
固定負債	1,382	1,383
<b>純資産の部</b>	14,374	15,158
株主資本	14,312	15,072
その他の包括利益累計額	61	85
<b>負債・純資産合計</b>	28,040	29,245

# 会社概要

(2014年3月31日現在)

## 連結損益計算書 (単位:百万円)

科目	第59期中間 2013年	第60期中間 2014年
売上高	23,066	<b>30,903</b>
売上原価	19,918	<b>26,365</b>
売上総利益	3,148	<b>4,537</b>
販売費及び一般管理費	2,394	<b>3,133</b>
営業利益	754	<b>1,404</b>
営業外収益	62	<b>135</b>
営業外費用	14	<b>58</b>
経常利益	802	<b>1,481</b>
特別利益	42	<b>32</b>
特別損失	1	<b>0</b>
税金等調整前中間純利益	842	<b>1,513</b>
法人税、住民税及び事業税	292	<b>506</b>
法人税等調整額	74	<b>108</b>
少数株主損益調整前中間純利益	476	<b>898</b>
中間純利益	476	<b>898</b>

## 連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)

科目	第59期中間 2013年	第60期中間 2014年
営業活動によるキャッシュ・フロー	430	<b>△499</b>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△174	<b>△19</b>
財務活動によるキャッシュ・フロー	△88	<b>168</b>
現金及び現金同等物の増減額	167	<b>△350</b>
現金及び現金同等物の期首残高	4,567	<b>6,691</b>
現金及び現金同等物の期末残高	4,734	<b>6,340</b>

## 会社概要

社名	株式会社アイナポホールディングス
代表者名	阿部 一成
創業	大正13年3月
設立	昭和30年3月
本社所在地	東京都足立区鹿浜3丁目3番3号
資本金	896百万円
事業内容	タイル・住宅機器・衛生設備機器・ 空調機器・太陽光発電システム・ 管材・輸入石材の卸販売及び 設計施工・工事請負
連結売上高	50,530百万円(2013年9月期)
連結社員数	711名
取引銀行	株式会社三井住友銀行 株式会社東京都民銀行 株式会社三菱東京UFJ銀行 三井住友信託銀行株式会社

## 役員

代表取締役社長	阿部 一成
専務取締役	岡本 孝一
常務取締役	鋤柄 禎彰
常勤監査役	佐藤 和男
監査役	川上 敏宏
監査役	田口 明

# 株主メモ

事業年度	毎年10月1日から翌年9月30日まで
定時株主総会	毎年12月開催
基準日	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 定時株主総会 …… 毎年9月30日</li> <li>● 期末配当金 …… 毎年9月30日</li> <li>● 中間配当金 …… 毎年3月31日</li> </ul>

● そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

## 株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。  
証券会社の口座のご利用がない株主様は、下記電話照会先までご連絡ください。

## 株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

## 株主名簿管理人 事務取扱場所

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

**郵便物送付先** 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

**電話照会先** ☎ **0120-782-031**

**インターネットホームページURL** <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

## 特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

## 公告の方法

当社のホームページに掲載します <http://www.ainavo.co.jp>

## 上場証券取引所

東京証券取引所 JASDAQ(スタンダード)



株式会社アイナボホールディングス  
AINAVO HOLDINGS Co.,Ltd.

本社: 〒123-0864 東京都足立区鹿浜3-3-3 TEL.03-4570-1316(代) <http://www.ainavo.co.jp>

